

鈴鹿サーキット改修工事の本格開始と 改修直前イベントの開催について

鈴鹿サーキットは、9月8日(月)より、新ピットビルディング建設、グランドスタンド増設、観戦エリア整備など、東コースエリアの集中工事を開始いたします。工事期間は、2009年3月末までを予定しております。

今回の改修計画では、『全てのお客様の安全性・快適性・利便性を向上し、これからもご満足いただき、ご支持いただける鈴鹿サーキットを目指して』をテーマとして、約7ヶ月間の工事となります。

工事期間が長期にわたりますが、レーシングコースをご利用いただく皆様、支えていただくスポンサー各社様をはじめ、地元・鈴鹿市ならびに地域の皆様のご協力をいただき実施できますことを、あらためてお礼申し上げます。

改修工事により、現在のコントロールタワーおよびピットは1987年からの22年間の役割を終了いたします。鈴鹿でのF1初開催をはじめ、2輪ロードレースの世界グランプリ開催、F3000からフォーミュラ・ニッポンへ、スポーツプロトタイプからGTへ、GP500/TT-F1からスーパーバイクへと、様々なモータースポーツシーンの変遷を見守ってきた現行施設での最後の4輪・2輪それぞれのイベントが、「第37回インターナショナル ポツカ1000km」(8月23日・24日)、「スーパーバイクレース in 鈴鹿」(9月6日・7日)となります。

これまでにご来場いただきました多くのお客様、長年にわたりご支持を賜りました関係各位、各社様に感謝を申し上げますとともに、9月6日(土)・7日(日)開催の「スーパーバイクレース in 鈴鹿」にて、改修直前スペシャルイベントを開催させていただきます。

■改修直前イベント[9月6日(土)・7日(日)]開催内容:

- **鈴鹿サーキットを駆け抜けた名車によるデモンストレーション走行**(9月7日に実施予定)
[参加予定マシン]
'84 YAMAHA YZR500(全日本選手権GP500チャンピオン獲得マシン No.1/平忠彦選手車)
デモ走行ライダー: 平忠彦さん
'85 Honda NS500(全日本選手権GP500参戦マシン No.8/阿部孝夫選手車)
デモ走行ライダー: 宮城光さん
'99 Honda NSR500(世界選手権GP500チャンピオン獲得マシン No.3/アレックス・クリビーレ選手車)
デモ走行ライダー: 鎌田学さん
- **鈴鹿サーキットで栄光を勝ちとったレーシングマシンの展示**
[展示マシン]
マクラーレン ホンダ MP4/6(1991年F1日本グランプリ優勝マシン No.2/G・ベルガー選手車)
- **鈴鹿サーキットの歴史を振り返る資料の展示**
- **その他、様々な記念イベントを実施予定**

このイベントをご覧いただくには、同時開催の「スーパーバイクレース in 鈴鹿」への入場券が必要です。

この機会に、これまでの歴史や記録に接して記憶を新たにいただき、2009年春のモータースポーツシーズン開幕からの新施設でのエキサイティングなレース、イベントにご期待ください。

改修工事期間の営業について

東コースエリアの集中工事期間中も、国際レーシングコースの西コースおよび南コースは通常通り営業させていただきます。ゆうえんちモートピア、フラワーガーデンホテルおよび各レストラン、そして交通教育センター(STEC)も、通常通り営業させていただきます。

以下の一部の施設につきましては、改修工事の対象エリア内となるため、営業を休止または終了させていただきます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

国際レーシングコース: ※西コース、および南コースは、通常通り営業いたします。

- 工事期間中、東コースの営業を休止させていただきます。
- 工事期間中、東コースでの「サーキットカート」の営業を休止させていただきます。
改修工事の終了後、新しいグランドスタンドのステーションにて営業再開の予定です。

ゆうえんちモートピア: ※下記の機種をのぞき、通常通り営業いたします。

- 「ボブウォーカー」は、2008年9月7日(日)をもって営業を終了させていただきます。
- 「ドリフトS200」は、2008年8月31日(日)をもって営業を終了させていただきます。
- 工事期間中、「スペースショット」の営業を休止させていただきます。
改修工事の終了後、営業再開の予定です。

東コースエリアの全域が工事区域となりますが、隣接するモータースポーツランドの「レーシングカート」、グランプリエリアの「スーパースカイライダー」「大観覧車ジュピター」「フォーミュラ・グランプリ」は通常通り営業いたします。

改修工事中のレーシングコースエリアの風景は、「大観覧車ジュピター」(地上高50m)からの眺望としてご覧いただけます。(※別途、ご利用料金が必要です。)

今回の改修工事にとまない、ご不便ご迷惑をおかけいたしますが、これまでと変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

[改修計画の内容につきましては、2008年3月1日に発表いたしました広報資料をご参照ください。]